

情報公開文書

課題名: 肝内結石に対する内視鏡治療例の検討
研究期間: 倫理委員会承認日～ 2023年3月31日

1. 研究の対象

2010年4月から2022年3月の間に当院で肝内結石と診断され、胆道鏡治療を受けられた方

2. 研究目的・方法

肝内結石とは肝臓内にある胆管に結石ができる胆石症の一種です。高齢化や画像診断の普及とともに増加している病気で、特に胆管消化管吻合術後の結石は治療に難渋することがあります。診断・治療の選択肢として用いられる胆道鏡は、胆石治療において観察から治療まで現在の医療現場で広く用いられています。今回、2010年4月から2022年3月までに当院を受診し肝内結石に対し胆道鏡を行った患者さんの電子カルテの記載を元に、内視鏡治療やその経過などの情報を収集し検討を行い、今後の診療に役立てたいと考えております。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報: 年齢・性別などの背景因子、CT検査・レントゲン検査の画像、内視鏡結果の画像、血液検査結果、病状の経過等

4. 外部への試料・情報の提供

外部への情報の提供はありません。

5. 研究組織

この研究は当院のみで実施されます。

6. 個人情報の取扱い

情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。情報は、当院の研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

7. お問い合わせ先

この研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:

住所: 浜松市中区富塚町 328 番地 浜松医療センター

電話: 053-453-7111(代表)

研究責任者: 浜松医療センター 内視鏡科 科長 影山富士人